

施主様用

このたびは、東洋エクステリア製品をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。

快適に使用していただくために




取扱説明書

自然浴
生活

オーバードアR ワイドオーバードアR

－ 開戸 －

この取扱説明書の内容は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々の危害や損害を未然に防止するためのものです。表示記号の内容を良く理解したうえで、本書の内容(指示)にしたがってください。

安全に関する記号	記号の意味
 警告	取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。
 注意	取扱いを誤った場合に、使用者が中・軽傷を負うおそれがある内容、または物的損害のおそれがある内容を示しています。
お願い	取扱いを誤った場合に、製品の損傷または故障のおそれがある内容を示しています。
 補足	説明の内容で知っておくと便利なことを示しています。

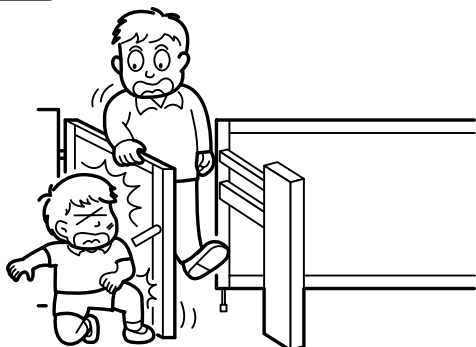
もくじ

1.安全のために必ず守ってください	1
2.各部の名称	3
3.使用方法	3
3-1 施錠・解錠方法	3
3-2 錠および落し棒の操作方法	4
3-3 家側の施錠・解錠方法の変更	5
3-4 ご注意とお願い	5
4.お手入れについて	6
5.修理	6

●製品を安全に正しくお使いいただくために、ご使用になる前にこの取扱説明書を最後までお読みください。お読みになったあとは、たいせつに保存してください。

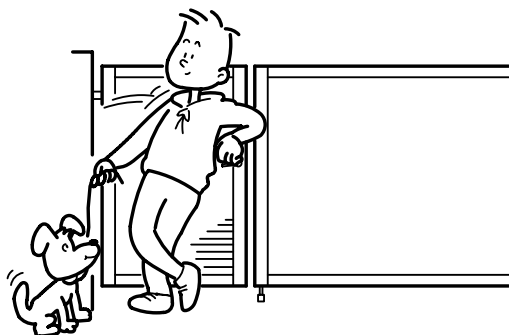
1 安全のために必ず守ってください

⚠ 注意



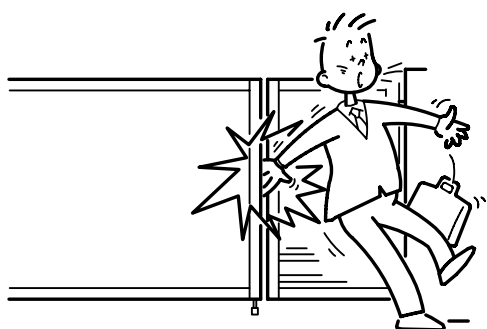
- 開閉操作をする前に周囲に人がいないこと、および物がないことを必ず確認してください。扉にはさまれたりぶつかったりして、ケガをするおそれがあります。特に、お子様の飛び出しなどに注意してください。

⚠ 注意



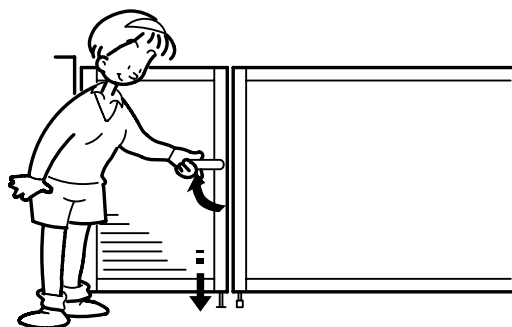
- 開戸に乗ったり、ぶらさがったり、寄りかかったりしないでください。開戸がはずれてケガをするおそれがあります。

⚠ 注意



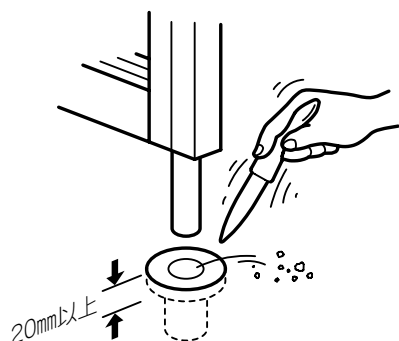
- 開戸を開閉するときは、門柱と扉の間や、扉とオーバードアの間には手や足をはさまないように注意してください。特に風の強いときは、急に開閉しますので注意してください。

⚠ 注意



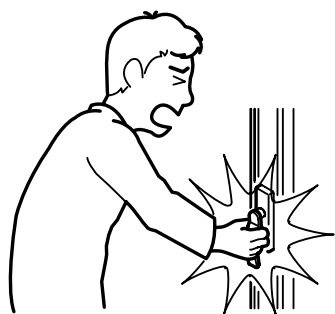
- 開戸の落とし棒は、必ず下げて固定してください。強風で扉が動き、人に当たるおそれがあります。

注意



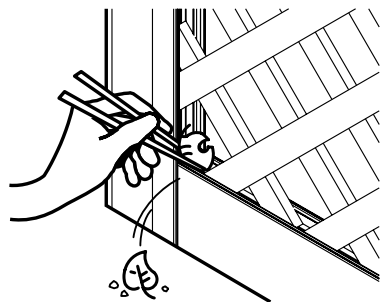
- 落し棒受けの土砂を掛かりが20mm以下になる前に取除いてください。落し棒のかかりが浅いと強風で扉が動き、人に当たるおそれがあります。

注意



- 把手を持って開戸を開閉するときは、扉に手を当てないように注意してください。

注意



- 落ち葉などが溝にたまったときは、ピンセットや割り箸をつかって取除いてください。手で取除くとケガをするおそれがあります。

2 各部の名称

開戸本体 ※図は家側から見た開戸を示します。
 図はオーバードアRを示します。

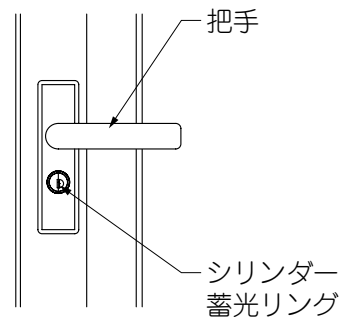
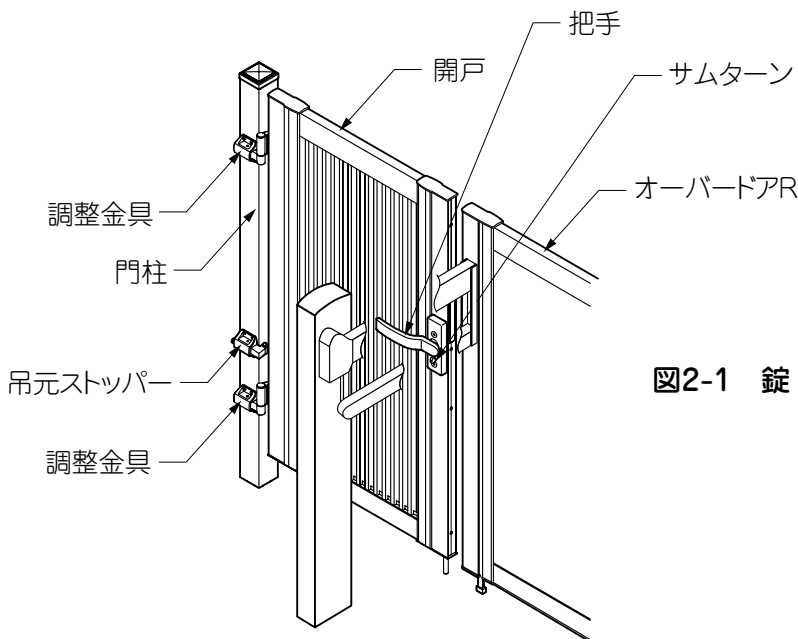


図2-1 錠 ※図は道路側から見た場合を示します。
 ※左右の勝手が違う納まりもあります。

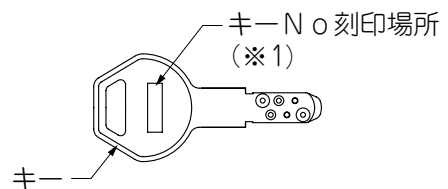


図2-2 キー

補足

- キーNoを「5 修理」の欄に控えてください。キーNoは、キーの作製時に必要です。(※1)

3 使用方法

3-1 施錠・解錠方法

(1) 道路側 ※キーで施錠・解錠するには、図3-1、図3-2にしたがって操作します。

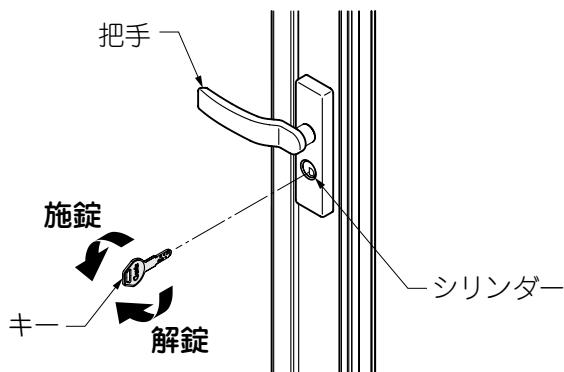


図3-1 シリンダーが左側にある場合

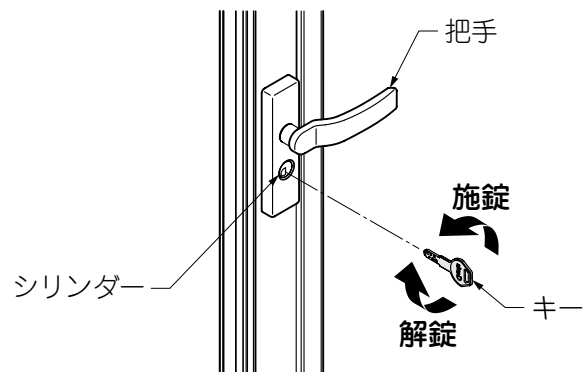


図3-2 シリンダーが右側にある場合

(2) 家側 ※サムターンで施錠・解錠するには、図3-3、図3-4にしたがって操作します。

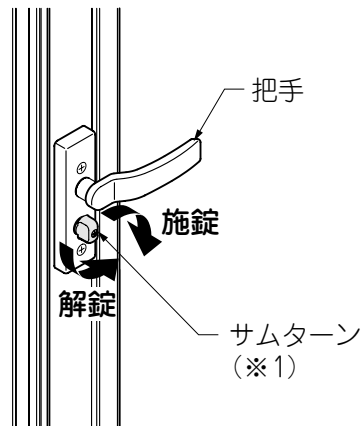


図3-3 サムターンが右側にある場合

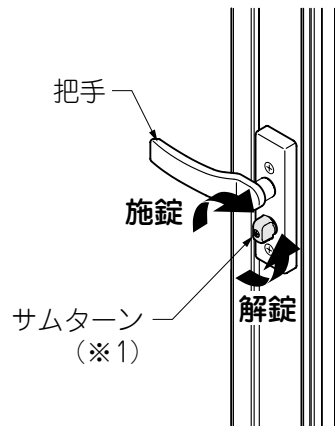
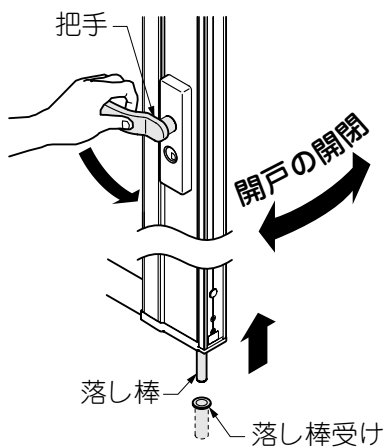


図3-4 サムターンが左側にある場合

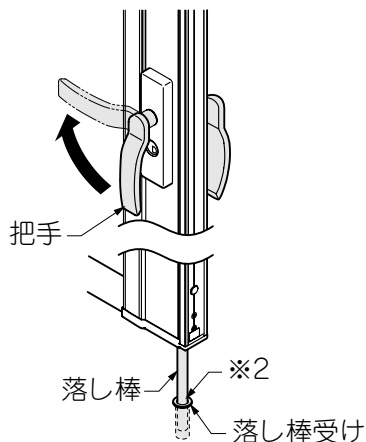
補足

- 家側から操作する場合、サムターンは押しながら回してください。(※1)

3-2 錠および落とし棒の操作方法



①把手を下に降ろすと、落とし棒が上がり、開戸が開きます。



②開戸を閉めるときは、開戸を閉じて落とし棒が落とし棒受けに納まるようにします。

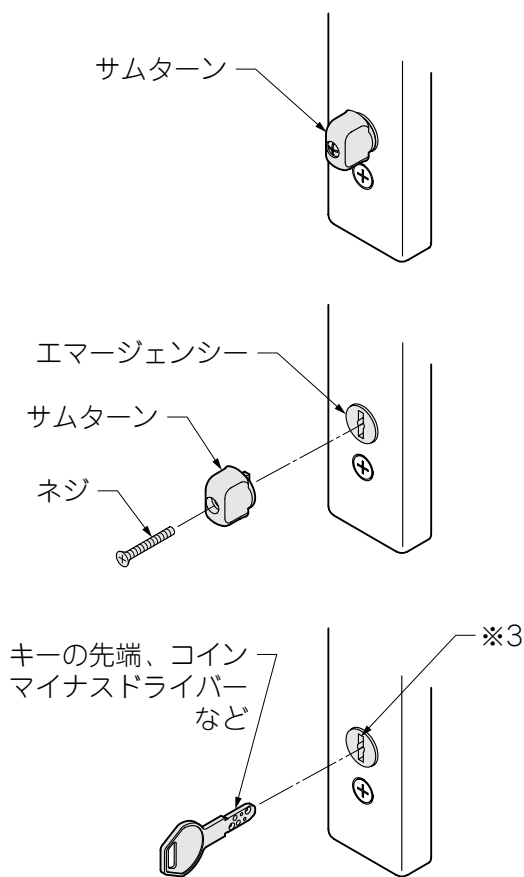
補足

- サムターンまたはキーで施錠しているときは、「3-1 施錠・解錠方法」参照は、開戸の開閉はできません。
- 図はシリンダーが左側にある場合を示します。

お願い

- 開戸を固定する場合は、落とし棒が落とし棒受けに入っていることを確認してください。(※2)

3-3 家側の施錠・解錠方法の変更



- ①出荷段階では、家側にはサムターンが付いていますので、手で施錠・解錠の操作が行えます。
- ②中央のネジをゆるめ、サムターンを取外します。これで「エマージェンシー機構」に変更することができます。
- ③「エマージェンシー機構」にすると、キーの先端やコイン、マイナドライバーなどの道具がないと施錠・解錠の操作はできません。

補足

- エマージェンシー機構に変更すると、家側の施錠・解錠操作が素手ではできなくなり、外側から手を伸ばして解錠する、等のいたづらを制約することができます。
- 「エマージェンシー機構」で施錠・解錠するには、エマージェンシー溝（※3）に入るキーの先端やコイン、マイナドライバーなどを差込んで回転してください。

注意

- エマージェンシー機構は、いたづらをおある程度抑止できますが、部外者の解錠操作を完全に防止するものではありません。

3-4 ご注意とお願い

注意

- 部品に異常や不具合が生じた場合は、勝手な分解や調整をせずに、お買いあげの販売店（工事店）にご相談ください。異常作動したり破損して危険です。

お願い

- シリンダー・蓄光リングなどの錠に関する部品の交換は、お買いあげの販売店（工事店）にご相談ください。
- キーはメーカー純正のものをご使用ください。なお、キーの作製を行うためには、キーNoが必要です。キーNoは、英数字でキーに刻印していますので、「5 修理」の欄に控えてください。
- 鍵穴に油や異物を入れないでください。錠の操作ができなくなります。鍵がスムーズに動かなくなったら、錠前専用潤滑剤を鍵穴に注入してください。油や市販の合成潤滑剤は、ホコリを吸着し、かえって動きを悪くしますので使用しないでください。
- 錠が凍結して動かなくなった場合は無理に動かさず、市販のスプレー式霜取り剤を使用してください。
- 開戸の付近で農薬や殺虫剤などの薬剤を使用する場合は、表面に付着しないようにしてください。表面が変色するおそれがあります。

4 お手入れについて

(1) 汚れの取り方

- ①年に2～3回水洗いをして拭きとってください。
 - a.汚れが軽い場合は水で濡らした布で拭き、乾拭きをしてください。
 - b.汚れがひどい場合は、中性洗剤を薄めた液で汚れを落したあとで、洗剤が残らないようによく水洗いをして拭きとってください。

お願い

- シンナー、ベンジンなどの有機溶剤は使わないでください。材料が変形・変色したり、塗料がはげることがあります。
- ブラシは使用しないでください。キズがつくおそれがあります。

(2) キズの補修

- ①あやまってアルミにキズをつけた場合、弊社純正補修塗料で補修してください。放置すると腐食の原因になります。

5 修理

- 製品に異常が生じたときは使用を中止し、お買い上げの販売店(工事店)にご連絡ください。
- 修理に関するお問い合わせは、お買い上げの販売店(工事店)または、東洋エクステリア「お客様相談室」にお問い合わせください。
- 修理を依頼されるときは、下記のことをお知らせください。

故障の状況	できるだけ詳しく	ご氏名	
製品名		ご住所	
施工日	年 月 日	電話番号	
施工店名		キーNo	

—お客様相談室—
☎0120-171-705

東洋エクステリア株式会社

取説コード
UD053
200210A_1006
200310B_1006